

この冊子で最初の一歩を踏み出そう!

Business Succession

事業承継

について考えよう



スムーズな世代交代のために

つなぐ×ミライプロジェクト

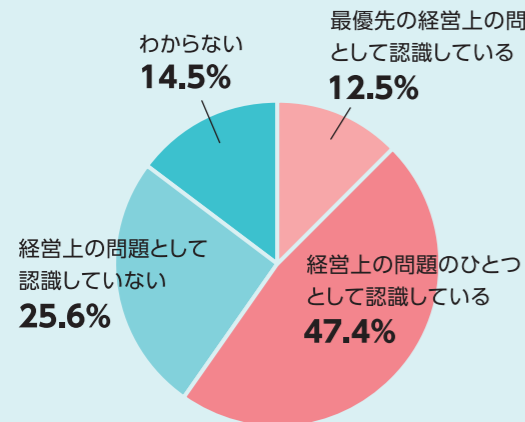
福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

構成団体: 福生市・昭島市・福生市商工会・昭島市商工会

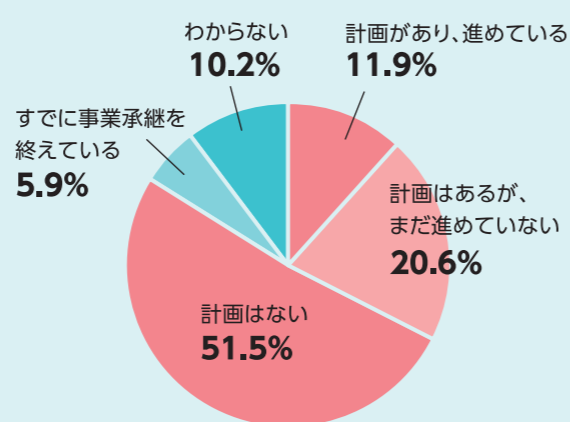
1 事業承継について考えた事がありますか？

～福生・昭島市内の事業者に事業承継について聞きました～

令和3年度に福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会が行ったアンケート調査（福生・昭島市内の事業者 4,549 件を対象、うち有効回答 1,171 件）では 25.6%の事業者が事業承継を経営上の問題として認識しておらず（図表1: 回答数 = 1,100）、51.5%の事業者が事業承継の計画がない（図表2: 回答数 = 1,121）と回答しています。



図表1: 事業承継問題に対する認識



図表2: 事業承継計画の有無

しかし、事業承継はすべての事業者に共通する重要な経営課題の一つです！

◎考え始めるキッカケについてチェックしよう

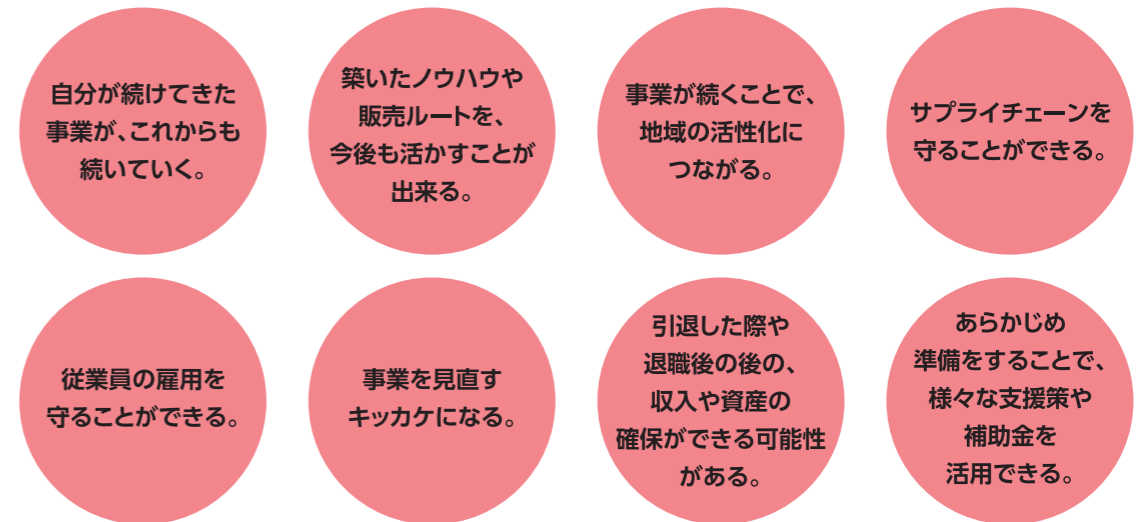
- 後継者が決まっていない。
- 後継者候補はいるが、本人にまだその話をしていない。
- 引退を考えているが、従業員の雇用や銀行借入があり、決断できない。
- 自分の代以降も、事業が続いて欲しい。
- 最近、たまに耳にするM&Aに興味がある。
- 事業承継のことを誰に相談したらよいかわからない。



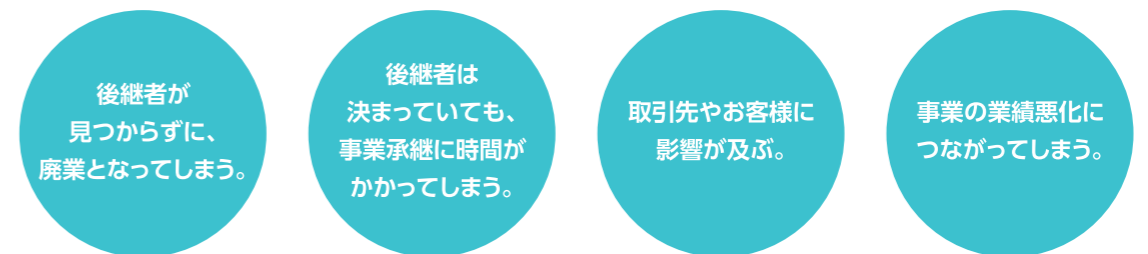
1つでも が付いた事業者の方は、
この機会に事業承継について一緒に考えてみませんか？

2 事業承継とは

◎事業承継を行うことは、様々なメリットがあります。



◎事業承継をスムーズに行えるように準備をしておかないと…



などの問題が発生する可能性があります。

事業承継の準備には通常5年～10年程度の時間がかかると言われています。

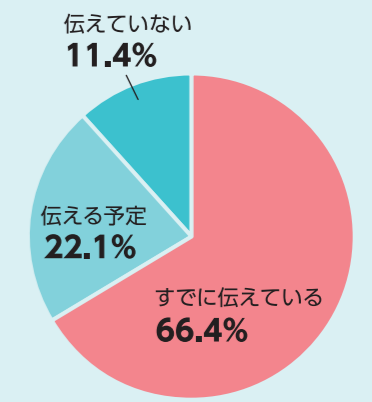
早い時期から取り組むことで、スムーズな事業承継を実現しましょう。

～事業承継の意思を後継者にしっかり伝えている？～

アンケートで「後継者がいる」と回答した事業者のうち、後継者へ譲渡の意思を既に伝えてしていると回答した事業者は66.4%で、およそ三分の一の事業者が事業承継の意思を後継者に伝えていませんでした。（図表3: 回答数 = 280）

早めに意思の確認をしておかないと、後継者本人に引き継ぐ意思が無い場合や、本人に意思があっても、家族などの反対があって事業承継がうまくいかないこともあります。

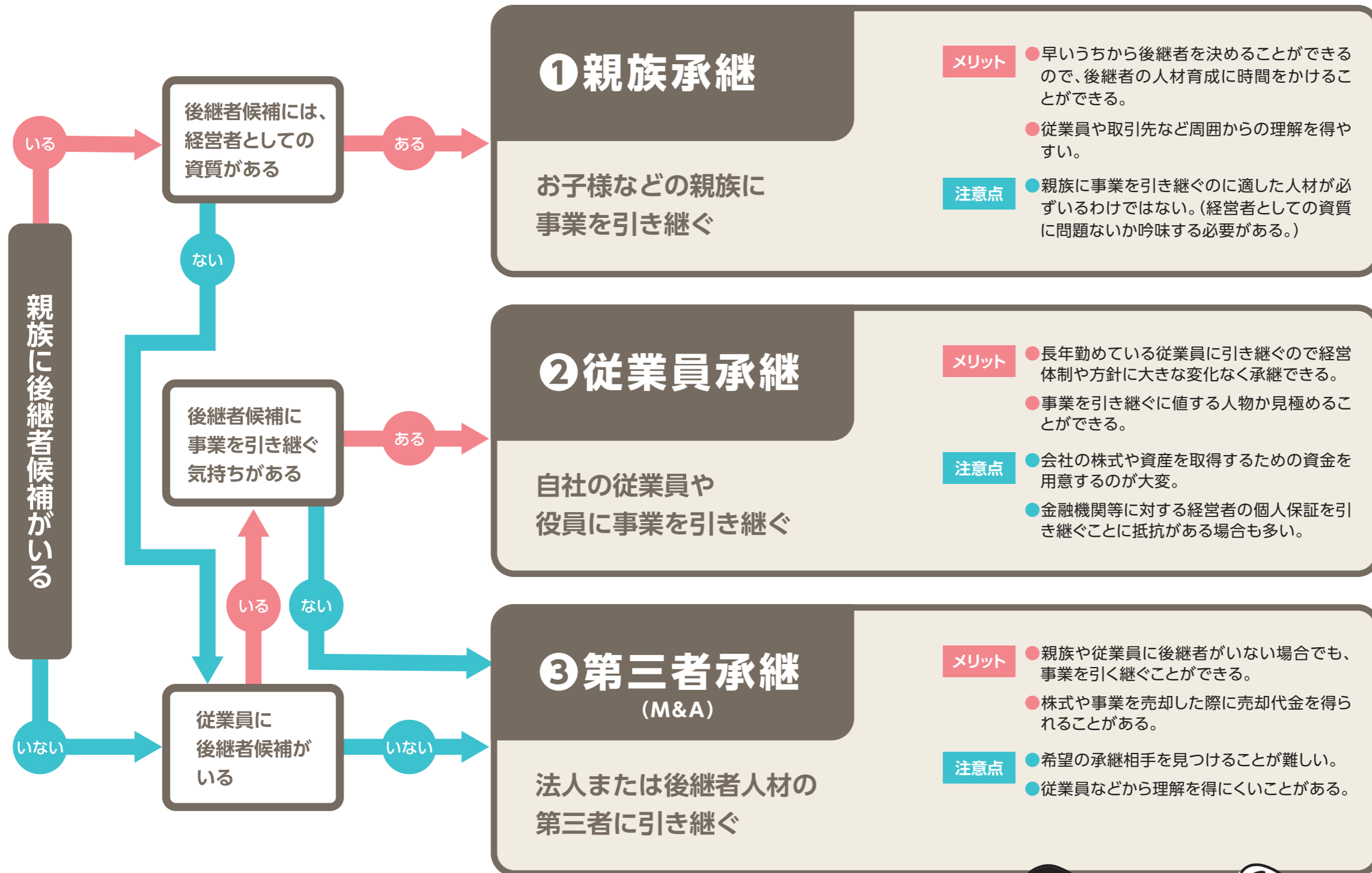
なにより、事業承継は後継者と共に考え、取り組むことが重要になりますので、後継者が決まっていれば、早めに話を始めると良いでしょう。



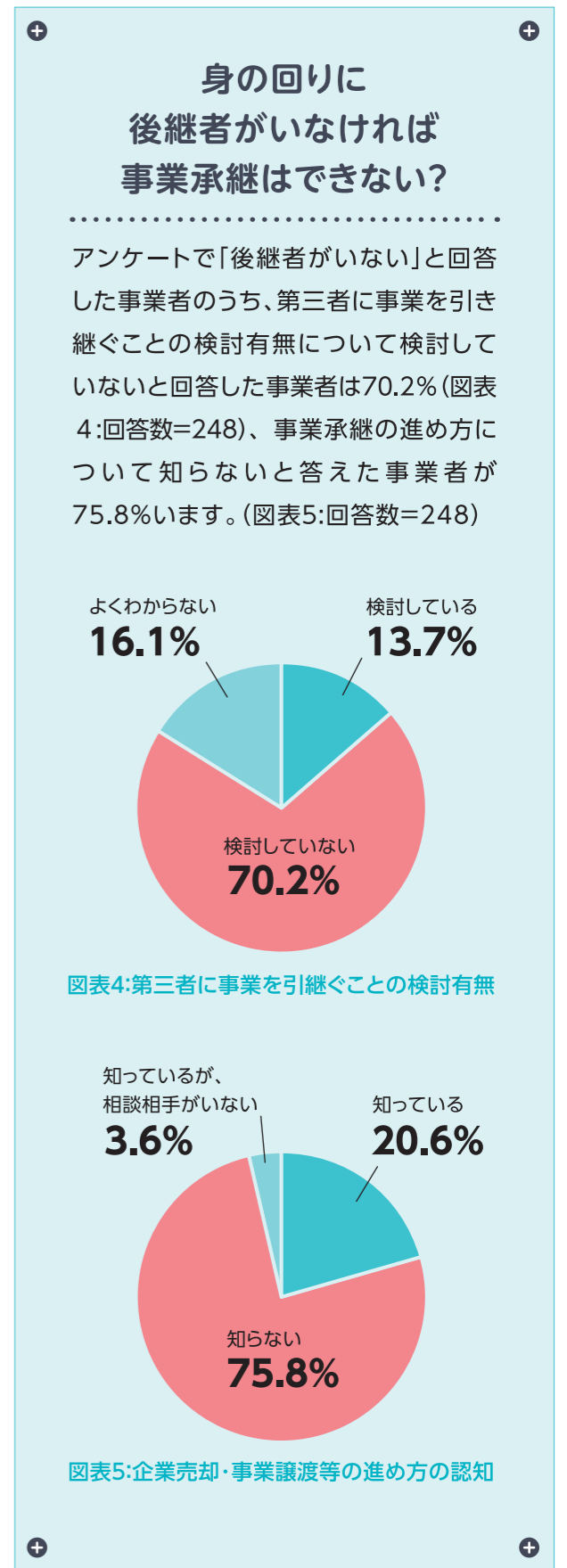
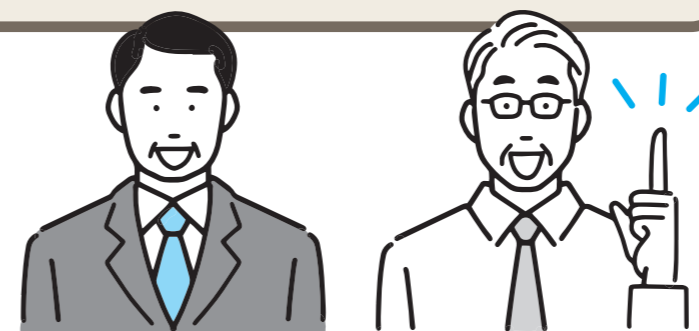
図表3: 後継者へ譲渡の意思の伝達有無

3 事業承継の種類

事業承継には大きく分けて次のとおり3パターンする方法があります。
どのパターンにあてはまるか確認してみましょう。



事業承継には親族や従業員に引き継ぐ以外にも
第三者承継(M&A)といった様々な選択肢があります。
自分の身の回りに後継者がいない場合でも、
あなたの事業を引き継ぎ、残していける可能性があります。



4 事業承継の事を相談できる相手はいますか？

事業承継は専門的な知識を持つ方に相談しながら進める必要があります。

普段から関わりのある金融機関や税理士など、身近に相談ができる相手の他にも、国が運営する東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センターのような、無料で事業承継の相談を受けているところがあります。実際に引継ぎ支援センターに相談をして、第三者承継(M&A)を行った実例を紹介します。

相談者:法人A セキュリティ機器の製造販売業

代表者B氏(70代) 従業員1人

利用のキッカケ

親族と社内に後継者がいなかった代表者B氏は第三者承継(M&A)を検討し、最寄りの商工会議所の紹介で東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センター(以下「多摩センター」)へ相談をする。



相談後

多摩センターに登録した後、譲り受け希望者から問い合わせが相次ぐが、従来からの納品先へのフォローや代表者が持つ技術の伝承について不安があり、マッチング成立には至らなかった。

マッチング

神奈川県の実業承継・引継ぎ支援センター(以下「神奈川センター」)の後継者バンクに登録をしていた個人C氏の情報に着目した多摩センターが、神奈川センターと連携して代表者B氏に個人C氏を紹介する。C氏は法人ではなく個人であったが、今までのC氏のキャリアと法人Aの事業内容に親和性があり、前向きにマッチングを検討する事となる。



サポートの紹介

法人Aも個人C氏もどちらも初めての事業承継であり、譲渡資金や引継ぎのタイミングを調整するために、両センターが民間の支援会社を紹介した結果、成約に至る。

事業承継

個人C氏の譲り受けの資金調達の為、多摩センターが日本政策金融公庫(政府系金融機関)を紹介。経営承継円滑化法による金融支援策を利用し、その窓口である日本政策金融公庫の協力を得て資金を調達、株式取得後、代表取締役役に就任し事業承継を行う。



上記の事例のように身の回りに後継者がいない場合でも、事業承継を行うことができます。

また、専門機関に相談をすることで、様々なサポートやアドバイスを受けることができ、

必要に応じて、さらに別の専門機関を紹介してもらうこともできます。

この機会に、事業承継への一歩を踏み出してみませんか？

5 事業承継の相談先

■東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センター 電話:042-595-9510

国が中小企業の事業承継を支援するために設立した機関です。(相談無料・秘密厳守)

親族承継・従業員承継・第三者承継について経験豊富な専門家がアドバイスを行い、後継者不在の事業者様には相手先のご紹介も行っています。(マッチング支援)

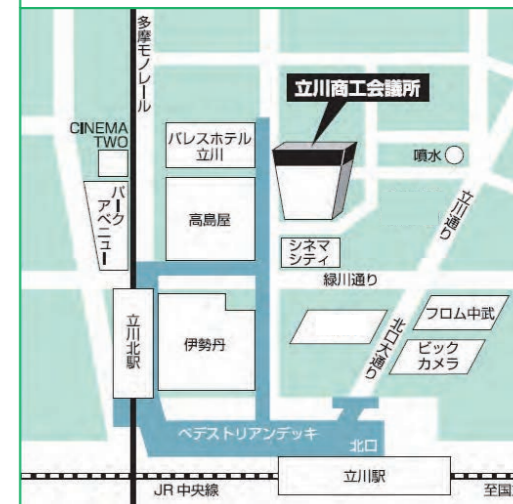
また、事業承継に伴う金融機関に対する経営者保証解除のご相談もお受けしています。



東京都多摩地域
事業承継・引継ぎ支援センター

〒190-0012 東京都立川市曙町2-38-5
立川ビジネスセンタービル 12階
(立川商工会議所内)

東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センター
相談窓口の場所(立川ビジネスセンタービル12階)



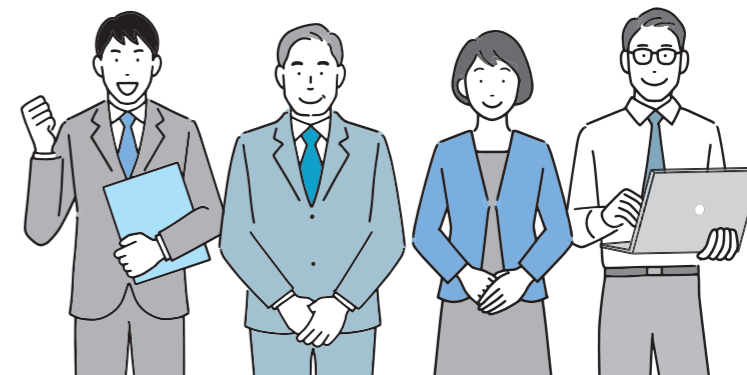
■東京都商工会連合会 多摩・島しょ経営支援拠点 電話:042-540-0130

東京都商工会連合会が多摩・島しょ地域の商工会、商工会議所と連携した支援機関となります。事業承継支援の他にも後継者支援や経営改善支援などのメニューもあり、経営の専門家が継続的なサポートを行っています。(支援無料・秘密厳守)



T²BASE
Tama-Tousho Business Assist & Support Experts

〒190-0013 東京都立川市富士見町1-18-15
アテナビル202号





事業承継について考えよう

発行：福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

協力：東京都多摩地域事業承継・引継ぎ支援センター

令和4年8月

福生・昭島地域の未来をつなぐ協議会

福生・昭島地域の持続的な産業振興を図るために、令和3年度に設立した協議会となります。
事業承継支援の他にも、創業支援事業も展開しており、各種セミナー等を開催しています。



HP

構成団体

福生市 生活環境部シティセールス推進課

〒197-8501 東京都福生市本町5番地 TEL：042-551-1699

昭島市 市民部産業活性化課

〒196-8511 東京都昭島市田中町1-17-1 TEL：042-544-4134

福生市商工会

〒197-0022 東京都福生市本町92番地5 TEL：042-551-2927

昭島市商工会

〒196-0015 東京都昭島市昭和町3-10-2 TEL：042-543-8186

創業から事業承継まで、経営のご相談は商工会へ